



投資ファンドのベインキャピタル、アサツー ディ・ケイ<9747>をTOBで子会社化



投資ファンドのベインキャピタル傘下のBCPE Madison Cayman, L.P.（ケイマン諸島）は、アサツーディ・ケイをTOB（株式公開買い付け）により子会社化することを決議した。アサツーディ・ケイは今回のTOBに賛同の意見を表明しており、TOB成立後に上場廃止となる。

TOBの買付価格は1株あたり3660円。TOB公表前営業日の対象株式の終値3180円に対して15.1%のプレミアムを加えた。

買付予定数は4162万3579株（下限は50.1%に相当する2078万5200株）で、買付予定額は約1520億円。公開買付期間は2017年10月3日から11月15日までを予定している。

アサツー

ディ・ケイは同時に、英広告代理店大手であるWPPグループとの資本・業務提携を解消することを決めた。WPPグループはアサツー

ディ・ケイの株式の24.9%を所有している。今後は多様な事業パートナーと事業の特性に応じて連携する「オープン・ネットワーク型」グループへ転換する。また、株式の非公開化により意思決定プロセスの簡素化を図ることで改革スピードを上げる。